

平成20年度 ニシン漁獲物調査速報(7)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

本年のニシン漁業の漁獲量は、漁期途中の3月10日時点で1,732トンと、2004年の漁期計1,256トンを大きく上回り、1996年以降で最高となっています(北海道漁業水産振興課)。しかし、留萌より北の海域での漁獲は5トン未満に留まっており、漁獲のほとんどが石狩支庁管内～積丹半島での水揚げであるという状況は前々号以降変わっていません。今回は、漁獲の中心である石狩市(石狩湾漁協厚田本所)と小樽市の刺し網漁業終盤における漁獲物を把握するために実施した生物測定の結果をお知らせします。標本は石狩湾漁協では3月19日の漁獲物から無選別で採集し(表1)、小樽市漁協では3月17日の漁獲物から銘柄別に標本を採集し(表2)、それぞれの漁獲量から全体の漁獲尾数に引き延ばしました。

ニシン漁獲物調査速報のバックナンバーは、北海道立水産試験場のホームページ「マリンネット北海道(<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/>)」からご覧頂けます。

【結果】

1. 尾叉長組成のモードは石狩湾漁協厚田で25cm(図1)、小樽市では26cm(図2)となっていました。
2. 両漁協ともモードは3年魚に対応していました(図1, 2)。
3. 3年魚が占める割合は、石狩湾漁協厚田で98%、小樽市漁協でも90%に達していました(図1)。
4. 完熟率は両漁協とも100%でした(表1, 2)。
5. 石狩湾漁協厚田におけるメスの比率が約60%となっていました(表1)。

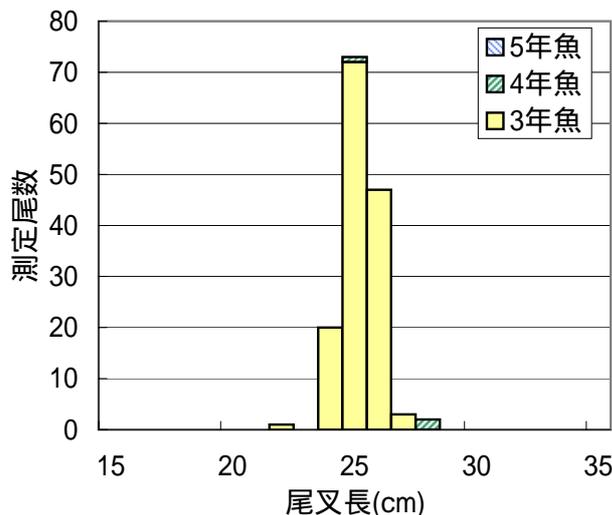


図1 2009年3月19日厚田
年齢別尾叉長組成

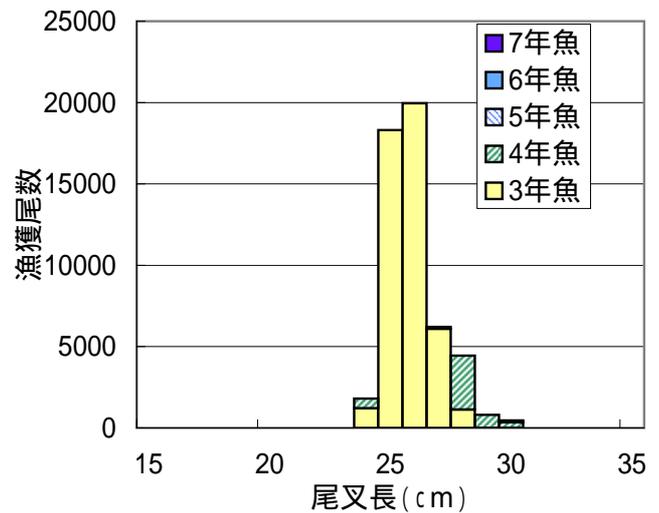


図2 2009年3月17日小樽市
年齢別尾叉長組成

表1 石狩湾漁協(厚田・3月19日)の雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	59	87	146
平均尾叉長(cm)	25.6	25.7	25.7
平均体重(g)	191	203	198
平均生殖腺重量(g)	35.9	47.2	-
平均GSI(%)	25.2	31.6	-
完熟率(%)	-	100.0	-

表2 小樽市漁協(3月17日)の銘柄別測定結果

銘柄	特大	大	中	小	合計
漁獲重量(kg)	604	2,897	3,848	3,247	10,595
漁獲尾数	2,070	12,452	19,370	18,090	51,982
測定尾数	18	22	26	30	96
平均尾叉長(cm)	29.3	27.2	26.2	25.7	26.4
平均体重(g)	292	233	199	179	204
メスの比率(%)	50.0	100.0	69.2	60.0	-
メスの完熟率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	-